

2つの会場で自衛隊をもっと身近に！



行列の迷彩服試着体験（あつぎドリフェス）



背嚢体験後レクチャー（あつぎドリフェス）



賑わう募集ブース（厚木盆踊り）



募集相談（厚木盆踊り）



つめたーい！（厚木盆踊り）

神奈川地方協力本部厚木募集案内所（所長 明神忠雄3等海佐）は、9月6日、厚木市で実施された『あつぎDREAMフェスタ』と海上自衛隊厚木航空基地で実施された『厚木盆踊り』の2会場で同時に募集広報活動を実施した。

『あつぎDREAMフェスタ』では、陸上自衛隊第4施設群の支援を受け、車両展示のほか、ちびっ子迷彩服の試着や背嚢（はいのう）体験を実施した。ちびっ子迷彩服は毎回人気が高く、今回も長い行列ができ、「〇色がいい」「かわいい」といった声飛び交い、車両の前や車内で記念撮影を楽しむ来場者で賑わった。背嚢（はいのう）体験では「重たいっ」「これで活動するのか」といった驚きの声もあり、来場者は楽しみながら自衛隊への理解を深めていた。

一方、『厚木盆踊り』会場では、海上自衛隊第4航空群及び隊友会県央支部の支援を受け、「南極の氷」を展示した。「南極の氷だっ」「つめたーい」と、普段触れる機会のない氷に来場者は思い思いに触れ、『南極ロマン』を感じていた。また、募集相談コーナーでは「〇〇を受験するには」「〇〇の資格を持っているが」といった具体的な質問も寄せられ、こちらも大盛況となった。

厚木募集案内所員と本部支援員の計6名は、2会場に分かれて広報活動を実施し、大盛況の慌ただしい中にも広報官としてのやりがいを感じ、「応援してるよ」「頑張っ」といった言葉に励まされながら、9月とは思えない暑さの1日を楽しみ切った。

厚木募集案内所は、「今後も地域のイベントを通じて、地域に根ざした募集活動を実施し、自衛隊・自衛官への理解促進に努めていく」としている。